# 平成 26 年度第 5 回教育研究評議会議事要録

日　時：平成 26 年 9 月 25 日（木）15:00～15:40
場　所：事務局第 1 会議室
出席者：山口学長、佐藤理事、齊藤理事、小見理事、吉澤理事、中林副学長、吉田副学長、伊藤副学長、川又副学長、高木教養学部長、細渕教育学部長、薄井経済学部長、坂井理工学研究科長、鈴木理学部長、重原工学部長、市橋評議員（教養学部）、薄井評議員（教育学部）、柳澤評議員（経済学部）、堀尾評議員（理工学研究科）
同　席：佐藤監事、尾﨑監事

◎　前回議事要録の確認

議事に先立ち、高都総務課係員より、平成 26 年度第 4 回教育研究評議会議事要録の説明があり、了承された。

【報告事項】

1. 国立大学法人埼玉大学におけるヒトを対象とする研究に関する倫理規則及び国立大学法人埼玉大学遺伝子組換え実験実施規則の一部改正について

佐藤理事より、配付資料 2 に基づき、現状では当該委員任期は年度途中を開始日とする 2 年間となっており、年度途中の委員交代による不都合が生じているため、当該規則の一部を改正することで対応した旨報告があった。

2. 平成 26 年 9 月卒業・修了者数について

齊藤理事より、配付資料 3 に基づき、9 月卒業者・修了者の状況について報告があった。

【審議事項】

3. 入試ミスについて

齊藤理事より、2 月 25 日（火）実施の平成 26 年度一般入試（前期日程）教育学部における出題ミス及び 8 月 19 日（火）実施の平成 27 年度大学院入試（筆答試験）理工学研究科博士前期課程における出題ミスについて、概要及び対応の報告があった後、今後の防止策について確認が行われた。

4. 「入試ミスへの措置に関する申し合わせ」の改正について

齊藤理事より、配付資料 4 に基づき、当該申し合わせは、入試ミスの確定後の措置（懲戒・訓告等や再発防止等の関係者への措置）に関する手続きを定めたものであり、「入試ミスの原因の調査」については、入試ミス判明時に緊急対応すべきものでアドミッションセンター(入試実施本部)がその役割を担っているが、現行の申し合わせの表記は、教育研究評議会が主体となって（再度の）原因調査をするとの誤解を招く表現となっているため、適切な表記に修正する必要がある

ことから、本申し合わせの一部を改正したい旨説明があった後、審議の結果、了承された。

＜次回日程＞
10 月 23 日（木）15:00～